

令和4(2022)年度9月補正予算案について

○ 編成方針

今回の補正予算は、引き続き厳しい財政状況の中、「とちぎ行革プラン2021」を踏まえつつ、新型コロナウイルス感染症への対応を中心に、県民生活に関わる緊要な課題に適切に対処することとして編成した。

○ 補正予算の特徴

- | | | |
|--|-----------------|------------------|
| 1 新型コロナウイルス感染症への対応
(1) 医療提供体制及び検査体制の確保
(2) 社会経済活動の維持・活性化 | 2 原油価格・物価高騰への対応 | 3 生活と産業を支える環境づくり |
|--|-----------------|------------------|

I 一般会計歳入歳出予算補正の内訳

1 補正額	327 億 6,718 万円
うち新型コロナウイルス感染症対応分	211 億 5,064 万円
2 補正後累計	1 兆 528 億 9,003 万円
【令和3(2021)年度9月補正後予算額	1 兆 1,013 億 6,457 万円 比 95.6%】

【参考】新型コロナウイルス感染症対応分の
累計予算額（今回補正額を含む）

- ・ 令4(当初+補正) 2,205億 1,500万円
- ・ 令4(補正のみ) 307億 6,276万円
- ・ 令元～4 合計 8,096億 416万円

3 補正の財源

(1) 分担金及び負担金	61 万円
(2) 国庫支出金	249 億 9,740 万円
(3) 繰入金	3 億 342 万円
(4) 繰越金	23 億 3,965 万円
(5) 諸収入	510 万円
(6) 県債	51 億 2,100 万円
※ 令和4(2022)年度末県債残高見込み	1 兆 1,944 億 3,930 万円
(臨時財政対策債除く	6,695 億 1,629 万円)